



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月3日

上場会社名 株式会社ニチダイ 上場取引所 大
 コード番号 6467 URL <http://www.nichidai.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)古屋 元伸
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)辻 寛和 TEL (0774)62-3481
 四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	7,211	48.5	438	—	420	—	311	—
22年3月期第3四半期	4,856	△44.6	△459	—	△464	—	△326	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	34.45	—
22年3月期第3四半期	△36.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	12,061	6,761	53.5	712.85
22年3月期	11,205	6,444	55.2	682.72

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 6,452百万円 22年3月期 6,179百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	3.00	—		
23年3月期(予想)				3.00	6.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	10,000	45.2	580	—	550	—	380	—	41.98	

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無
新規 一社（ — ） 、除外 一社（ — ）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
② ①以外の変更 : 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期3Q	9,053,300株	22年3月期	9,053,300株
23年3月期3Q	1,701株	22年3月期	1,643株
23年3月期3Q	9,051,612株	22年3月期3Q	9,051,657株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 企業結合等	10
4. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間における、当社の主要顧客先である国内自動車業界では、第3四半期に入り、補助金制度の終了に伴う販売台数の減少やそれに伴う国内生産台数への影響が生じてきている一方、海外生産については、新興国における需要増加などを背景に増加傾向が続いております。

このような状況のなか、ネットシェイプ事業においては、国内部品メーカーにおけるアジア地域向けに対応した金型需要の増加などにより、金型部門の売上高が増加しました。この結果、ネットシェイプ事業の売上高は、14億2千万円（前年同期比31.7%増）となりました。

また、アッセンブリ事業においては、欧州向けのターボチャージャー部品の需要が引き続き堅調であり、海外生産拠点NICHIDAI (THAILAND) LTD. の生産がさらに増加しました。その結果、アッセンブリ事業の売上高は、9億9千2百万円（前年同期比112.9%増）となりました。

フィルタ事業は、石油掘削市場の低迷により海外向け石油掘削用フィルターについては低水準となりましたが、国内向けフィルターが安定した売上高を計上したことにより、フィルタ事業の売上高は2億7千1百万円（前年同期比19.4%増）となりました。

以上の結果、連結売上高は26億8千4百万円（前年同期比51.5%増）となりました。

損益面におきましては、ネットシェイプ事業の売上高が増加したこと、アッセンブリ事業における国内、タイ双方の拠点の生産稼働が順調に推移したことにより、収益性が大幅に改善いたしました。その結果、当第3四半期連結会計期間における業績は、営業利益2億7千9百万円（前年同期は4千7百万円の営業損失）、経常利益2億6千7百万円（前年同期は6千1百万円の経常損失）、四半期純利益1億7千7百万円（前年同期は5千2百万円の四半期純損失）となりました。

なお、平成23年3月期第1四半期に係る連結経営成績に関する定性的情報については、「平成23年3月期第1四半期決算短信」（平成22年8月6日開示）、平成23年3月期第2四半期に係る定性的情報については、「平成23年3月期第2四半期決算短信」（平成22年11月5日開示）をご参照下さい。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の資産におきましては、前連結会計年度末に比べ8億5千6百万円増加し120億6千1百万円となりました。これは、主に現金及び預金が2億8千9百万円増加、受取手形及び売掛金が4億4千万円増加、たな卸資産が3億5千3百万円増加、また、減価償却費等により有形固定資産が1億6千4百万円減少したことによるものであります。

負債におきましては、前連結会計年度末に比べ5億3千9百万円増加し53億円となりました。これは、主に買掛金が1億4千万円増加、借入金が増加し2億7千万円増加、賞与引当金が7千6百万円減少、また、未払金及び未払消費税等の増加により、その他流動負債が2億2千6百万円増加したことによるものであります。

純資産におきましては、四半期純利益3億1千1百万円等により、前連結会計年度末に比べ3億1千6百万円増加し67億6千1百万円となり、自己資本比率は53.5%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ2億8千9百万円増加し13億5千万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2億5千9百万円(前年同期比5.0%減)となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益4億1千6百万円、減価償却費3億9千万円、仕入債務の増加額1億4千万円、未払金及び未払消費税等の増加等によるその他1億9千7百万円の増加要因より、賞与引当金の減少額7千6百万円、売上債権の増加額4億4千万円、たな卸資産の増加額3億5千3百万円の減少要因を差し引いた結果によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1億9千万円(前年同期比28.5%減)となりました。これは、主に国内生産拠点の設備の更新等、有形固定資産の取得による支出1億9千5百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は2億3千1百万円(前年同期は3億3百万円の使用)となりました。これは、主に長期借入れによる収入8億7千万円の増加要因より、長期借入金の返済による支出6億4千3百万円の減少要因を差し引いた結果によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきまして、現段階で入手可能な資料に基づき第4四半期の業績を検討した結果、平成22年11月5日に公表いたしました業績予想の修正を行っております。詳細につきましては、本日平成23年2月3日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、当該変更に伴う損益に与える影響はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,703,470	1,413,542
受取手形及び売掛金	2,842,380	2,401,407
商品及び製品	301,059	341,427
仕掛品	587,791	467,004
原材料及び貯蔵品	632,216	358,835
その他	98,083	160,618
貸倒引当金	△4,220	△3,719
流動資産合計	6,160,781	5,139,115
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,583,131	1,648,013
機械装置及び運搬具(純額)	1,407,267	1,500,777
土地	1,779,397	1,779,397
その他(純額)	235,723	242,020
有形固定資産合計	5,005,519	5,170,209
無形固定資産	89,861	61,032
投資その他の資産	805,420	833,181
固定資産合計	5,900,802	6,064,423
繰延資産	—	1,501
資産合計	12,061,583	11,205,040
負債の部		
流動負債		
買掛金	747,765	607,757
短期借入金	2,160,082	1,687,205
未払法人税等	24,952	40,510
賞与引当金	39,023	115,045
その他	547,656	321,201
流動負債合計	3,519,481	2,771,719
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	688,984	891,550
退職給付引当金	30,115	21,049
長期未払金	43,665	57,921
その他	17,756	18,105
固定負債合計	1,780,521	1,988,625
負債合計	5,300,003	4,760,345

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,429,921	1,429,921
資本剰余金	1,192,857	1,192,857
利益剰余金	3,912,480	3,627,793
自己株式	△1,041	△1,030
株主資本合計	6,534,216	6,249,541
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,864	11,641
為替換算調整勘定	△91,690	△81,409
評価・換算差額等合計	△81,825	△69,767
少数株主持分	309,189	264,921
純資産合計	6,761,580	6,444,695
負債純資産合計	12,061,583	11,205,040

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	4,856,439	7,211,023
売上原価	4,314,397	5,705,804
売上総利益	542,041	1,505,219
販売費及び一般管理費	1,001,862	1,067,204
営業利益又は営業損失(△)	△459,820	438,014
営業外収益		
受取利息	2,830	1,598
受取配当金	135	166
受取保険金及び配当金	3,044	31,350
保険事務手数料	1,506	1,373
助成金収入	36,021	—
還付加算金	5,833	1,033
その他	8,091	13,254
営業外収益合計	57,463	48,776
営業外費用		
支払利息	48,996	43,828
為替差損	5,587	15,352
その他	7,478	6,995
営業外費用合計	62,062	66,176
経常利益又は経常損失(△)	△464,419	420,614
特別利益		
固定資産売却益	—	197
特別利益合計	—	197
特別損失		
固定資産売却損	66	505
固定資産除却損	1,582	3,310
特別損失合計	1,648	3,815
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△466,067	416,996
法人税、住民税及び事業税	12,171	34,370
法人税等調整額	△143,084	34,872
法人税等合計	△130,913	69,242
少数株主損益調整前四半期純利益	—	347,753
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△8,965	35,912
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△326,188	311,841

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
売上高	1,772,432	2,684,750
売上原価	1,471,528	2,044,166
売上総利益	300,904	640,583
販売費及び一般管理費	348,476	360,835
営業利益又は営業損失(△)	△47,572	279,748
営業外収益		
受取利息	507	733
受取配当金	34	34
受取保険金及び配当金	—	130
保険事務手数料	498	425
助成金収入	2,006	—
還付加算金	528	6
その他	1,495	1,784
営業外収益合計	5,071	3,114
営業外費用		
支払利息	15,886	14,141
為替差損	1,480	941
その他	1,501	759
営業外費用合計	18,869	15,842
経常利益又は経常損失(△)	△61,369	267,020
特別損失		
固定資産売却損	—	44
固定資産除却損	657	919
特別損失合計	657	964
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△62,027	266,056
法人税、住民税及び事業税	6,430	1,623
法人税等調整額	△10,569	62,762
法人税等合計	△4,139	64,385
少数株主損益調整前四半期純利益	—	201,670
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△5,862	24,502
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△52,025	177,168

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△466,067	416,996
減価償却費	408,897	390,637
賞与引当金の増減額(△は減少)	△63,191	△76,021
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,518	9,066
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,089	487
受取利息及び受取配当金	△2,966	△1,764
支払利息	48,996	43,828
有形固定資産除却損	1,582	3,310
有形固定資産売却損益(△は益)	66	307
売上債権の増減額(△は増加)	81,041	△440,960
たな卸資産の増減額(△は増加)	55,995	△353,800
仕入債務の増減額(△は減少)	134,501	140,008
その他	△11,642	197,199
小計	198,820	329,295
利息及び配当金の受取額	5,035	2,086
利息の支払額	△42,119	△36,571
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	110,903	△35,694
営業活動によるキャッシュ・フロー	272,640	259,116
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△337,765	△337,810
定期預金の払戻による収入	335,000	337,798
有形固定資産の取得による支出	△306,869	△195,018
有形固定資産の売却による収入	66	1,397
投資有価証券の取得による支出	△509	△518
保険積立金の解約による収入	—	36,303
子会社株式の取得による支出	△19,646	—
子会社株式の売却による収入	98,230	—
その他	△35,195	△32,763
投資活動によるキャッシュ・フロー	△266,688	△190,611
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△81,447	44,205
長期借入れによる収入	345,045	870,000
長期借入金の返済による支出	△536,321	△643,894
長期未払金の返済による支出	△18,835	△14,105
社債の償還による支出	△10,000	—
リース債務の返済による支出	△308	△4,001
自己株式の取得による支出	—	△11
配当金の支払額	△1,838	△21,188
財務活動によるキャッシュ・フロー	△303,706	231,004
現金及び現金同等物に係る換算差額	19,589	△9,592
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△278,163	289,916
現金及び現金同等物の期首残高	1,320,320	1,060,743
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,042,156	1,350,659

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	ネットシェイ プ（千円）	アッセンブリ （千円）	フィルタ （千円）	計 （千円）	消去又は全社 （千円）	連結 （千円）
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,851,831	1,317,455	687,153	4,856,439	—	4,856,439
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,851,831	1,317,455	687,153	4,856,439	—	4,856,439
営業利益又は営業損失(△)	△358,147	△115,303	13,630	△459,820	—	△459,820

(注) 1 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
ネットシェイプ事業	自動車部品メーカーを中心とした、主に冷間鍛造に使用される精密鍛造金型等、エアコン用コンプレッサ部品、各種ギア等自動車部品等
アッセンブリ事業	VGターボチャージャー部品
フィルタ事業	石油化学、医薬品、食品、原子力などの分野で使用される焼結金属フィルタ等

2 会計処理の方法の変更

(連結財務諸表における子会社及び関連会社の範囲の決定に関する適用指針)

第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表における子会社及び関連会社の範囲の決定に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第22号 平成20年5月13日）を適用しておりますが、当第3四半期連結累計期間において該当事項はありません。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 成21年12月31日）

	北米	ヨーロッパ	アジア	計
I 海外売上高(千円)	62,884	34,967	584,127	681,979
II 連結売上高(千円)	—	—	—	4,856,439
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	1.3	0.7	12.0	14.0

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米……………アメリカ合衆国
- (2) ヨーロッパ……ポルトガル、スイス
- (3) アジア……………台湾、中国、韓国、インド、シンガポール、タイ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の日本以外の国、又は地域における売上高であります。

【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日)を適用しております。

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業の種類別に部門を配置し、各部門は事業の種類別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は部門を基礎とした事業の種類別セグメントから構成されており、「ネットシェイプ」、「アッセンブリ」及び「フィルタ」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主要製品は、下記のとおりであります。

	主要製品
ネットシェイプ事業	自動車部品メーカーを中心とした、主に冷間鍛造に使用される精密鍛造金型等、エアコン用コンプレッサー部品、各種ギア等自動車部品等
アッセンブリ事業	VGターボチャージャー部品
フィルタ事業	石油化学、医薬品、食品、原子力などの分野で使用される焼結金属フィルタ等

2 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	ネットシェイプ	アッセンブリ	フィルタ	計			
売上高							
外部顧客への売上高	3,926,889	2,502,769	781,364	7,211,023	7,211,023	—	7,211,023
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,926,889	2,502,769	781,364	7,211,023	7,211,023	—	7,211,023
セグメント利益	172,377	198,435	49,801	420,614	420,614	—	420,614

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

該当事項はありません。

(7) 企業結合等

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

(1) 販売実績

事業別	第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)			第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	前四半期比 (%)	金額(千円)	
				計画	実績
ネットシェイプ	1,420,682	131.7	115.7	3,788,000	3,926,889
アッセンブリ	992,674	212.9	117.0	2,462,000	2,502,769
フィルタ	271,393	119.4	109.5	782,000	781,364
合計	2,684,750	151.5	115.5	7,032,000	7,211,023

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しておりますが、前年同期及び前四半期とセグメント区分の変更がないため、前年同期比(%)及び前四半期比(%)を記載しております。

(2) 受注状況

事業別	第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)			第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	前四半期比 (%)	金額(千円)	
				計画	実績
ネットシェイプ	1,498,646	130.0	113.3	4,193,200	4,150,522
アッセンブリ	1,222,805	419.3	109.4	2,906,000	3,192,822
フィルタ	282,069	125.1	99.3	630,000	846,498
合計	3,003,521	179.9	110.2	7,729,200	8,189,843

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. ネットシェイプの精密鍛造品部門とアッセンブリの受注状況には、内示受注高を含んでおります。
 3. 第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しておりますが、前年同期及び前四半期とセグメント区分の変更がないため、前年同期比(%)及び前四半期比(%)を記載しております。

(3) 受注残高

事業別	第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)		
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	前四半期比 (%)
ネットシェイプ	1,125,554	129.8	107.4
アッセンブリ	1,417,530	256.8	119.4
フィルタ	208,201	115.5	105.4
合計	2,751,286	172.0	113.1

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. ネットシェイプの精密鍛造品部門とアッセンブリの受注残高には、内示受注高を含んでおります。
 3. 第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しておりますが、前年同期及び前四半期とセグメント区分の変更がないため、前年同期比(%)及び前四半期比(%)を記載しております。